



令和2年は大変な年になりましたが、皆さまはいかがお過ごしですか。

小学校教科書改訂の年となりデジタルデータの提供の遅れなどご苦労されていることと思います。そして新型コロナウイルス感染症の防止策として社会福祉会館、公民館などの作業場所が使用中止となり4月初めに児童生徒のもとに教科書が届かないことが考えられます。皆さまの頑張りが期待されます。



代表世話人 越島陸雄

筑波大学附属視覚特別支援学校、総合学習で講演

1 / 10

越島陸雄

筑波盲学校宇野先生から高等部2年の生徒さんと話をする機会を頂きました。短い時間でしたが拡大教科書の歴史とどう作っているかなどをご説明でき有意義な時間でした。

後日、以下のような感想文を頂きましたので抜粋をご紹介します。生徒さんの思いが伝わりボランティアの必要性を改めて感じた次第です。(以下原文のまま)

先日はお忙しい中、私たちに拡大本の作成への取り組みを紹介してくださり、ありがとうございました。それぞれ違う症状をもつ視覚障害者の希望に合わせられるよう、試行錯誤しながら最善の方法を模索している製作者様の姿勢を私達は初めて知り、まことに恐縮しております。お話を聞き、強く印象に残った言葉は、「健康である限り作り続ける」です。なんとしてでも、必要としている人に教科書を届けようという、前向きな姿勢に感激いたしました。どうか今後もお体に気を付けてお過ごしください。

.....

普段私たちが当たり前のように使用している教材は、多くの型(方)の支援によってできあがっていることを改めて実感しました。拡大教科書の詳しいことはわかりませんが、つくってくださる型(方)の年密(綿密)な構成やこと細かなお気遣いに感動しました。また、お話の中であったできることは何でもするというせいしんに感銘を受けました。

.....

僕は弱視で、小中学校は両方とも一般校に行き、そこで拡大教科書を使っていたため、ごく当たり前に拡大教科書はある物と思っていました。ですが、今回話を聞いて、拡大教科書はボランティアの方々がいないと成り立たないものと認識し、ありがたさを感じることができました。これからも、拡大教科書に限らず、ごく当たり前に起きている事象を当たり前と思わず、感謝し、大切にしたいと思います。

越島 陸雄

文部科学省旧庁舎講堂で9団体（全国拡大協、点字図書館、慶応大、広島大、愛媛大、茨城大、エッジ、リハ協、AEMC）の状況と質疑応答、意見交換が行われました。

拡大協として拡大教科書製作手順について説明と PDF データ利用の良い点、使いにくい点について10分程度話をしました。拡大協グループが常に感じている、画像処理の難しさについて強調し改善を求めました。点字グループ、音声教材の製作に関してはどのグループも新しい技術を投入しとても良く考えられていましたが拡大との共通点はあまり感じられませんでした。全体として各グループはデジタルデータを早く提供してもらえないかという意見が多かったようです。是非検討してほしいと感じました。

越島陸雄

東京大学先端科学技術研究センターに於いて第2回検討委員会が開催されました。教科書発行者から、教科書関係製作スケジュール概要が報告されました。検定合格から PDF データがデータ管理機関へ提出されるまでの流れについて説明があり、訂正申請、供給本データ確定、印刷、製本と同時に PDF データ作成となっていますが、どの時点で遅れが生じるか不明。データ管理機関に PDF が届いてからテキストの抽出、順番を校了したテキスト化、校正などで1~2ヶ月要するとのこと。今後の検討の余地ありと感じました。

越島陸雄

「新年度拡大教科書の製作のため申請したデジタルデータは小学校の改訂年度により多少の遅れは覚悟していたがそれ以上であった。管理機関からの提供に係る情報把握に務めているが、とにかく4月までに教科書を完成させるため、ボランティアの皆様からも情報をいただき、さらなる状況の改善を図りたい」との要望が文部科学省教科書課から入り、話し合いをしてきました。

あらかじめ会員（16グループ）のみなさまに提出頂いた意見を基に今後のデータ提供がスムーズにいくよう要望しました。質問に対する会員グループの回答を以下に掲載します。

① デジタルデータが遅れた出版社、教科書は何ですか

全般的に小学校が改訂時期のためか遅かった。特に光村、東書、教出、開隆堂が遅かった。

② 3月末で分納になる教科書は何ですか

ほとんどのグループが分納になるも、4月初めには1分冊以上を児童・生徒に届けるべく力を尽くしている。

③ 今回提供されたデジタルデータの使い勝手はどうですか

データ容量が大きく取り出しに時間が掛かる。

画像が分割される、文字がかさなっている。画像が取り込めないものがある。



- ④ 今後改善してほしい点は何ですか
デジタルデータを早く送って欲しいにつきる。
供給時期を明確にして欲しい。
- ⑤ クラウドサービスは利用していますか、利用しないのはなぜですか
・利用している。(4/16) 配信されるのは1週間に1度なのでクラウドを使う意味が半減となる。用意ができ次第すぐに配信して欲しい。
・利用していない。(12/16) 必要と思わない、難しい、新しいことはしない。
- ⑥ その他要望はありますか
「とにかくデータを早く送って」が大半の意見でした。

会則改訂案

全国拡大教材製作協議会世話人は2019年度1年をかけて、その運営方法を、皆様のご意見をお聞きしながら模索してきました。学校教育法や著作権法の改正、障害者差別解消法の制定などの拡大を取り巻く環境の変化、ボランティアの減少などから現況に沿った会則が必要と考え、会則の一部を改訂する案をまとめました。会報でお知らせすることによって、皆様に検討していただき、ご意見を反映させて代表者会議で決定したいと思います。改訂案を反映した会則案はホームページ上に掲載しますのでごらんください。

全国拡大教材製作協議会 会則改訂比較表

	現会則 (2012年改訂)	新改訂案 (2020年)
第4条	弱視児(者)に対して、拡大教材(拡大教科書等)の提供を…	視覚障がい者等に対して、拡大教材(拡大図書を含む)の提供を…
第6条1	(1) 代表世話人 1名 (2) 副代表世話人 若干名 (3) 会計 1名 (4) その他担当 若干名	(1) 代表世話人 1名 (2) 副代表世話人 1名 (3) 会計 2名 (4) 書記 1名 (5) その他担当 若干名
第6条2	地域には支部を置くことができる。支部の代表者は世話人を兼務する。支部の運営方法については別に定める。	(削除)
第9条1	世話人会を召集する。	世話人会を招集する。
第9条3	世話人(書記)は会の活動について記録し、保存する。	(第9条4と入れ替え。)
第9条4	世話人(会計)は会の会計を担当する。	(第9条3と入れ替え。)
第9条5	世話人(業務)は会の活動に関する業務を担当する。	その他担当の世話人は会の活動に関する業務を担当する。
第10条	本会の会議は、全体会議(通称拡大写本のつどい)、代表者会議、世話人会の…	本会の会議は、代表者会議、全体会議、世話人会の…
第11条	(全体会議) 1. 全体会議は、本会会員の構成員が参加するものとし、代表者会議の	(第12条と入れ替え。) 全体会議は、本会会員が参加するもので、会員相互の情報交換及び親睦を図り、本会

	<p>開催に併せて隔年に開催する。原則として年1回の開催とするが、必要に応じて随時に開催できる。</p> <p>2. 本会議は、会員相互の情報交換および親睦を図り、本会の事業に必要な研修等を行うものとする。</p>	<p>の事業に必要な研修等を行うものとする。</p>
第12条	<p>(代表者会議)</p> <p>1. 代表者会議の構成は、各グループ会員の代表者1名および個人会員の代表者若干名とする。</p> <p>2. 代表者会議は…</p> <p>3. 毎年5月には前年度の活動並びに決算の報告、新年度の活動計画並びに予算の承認、隔年の5月には世話人および監査の選出を行う。</p> <p>4. 本会議の決議は世話人会が作成した議決案を各代表者に通知し、文書による承認を求める方法で代替えすることが出来る。</p>	<p>(第11条と入れ替え。)</p> <p>1. 代表者会議の構成は、各グループ会員の代表者1名および個人会員とする。</p> <p>2. 原文通り</p> <p>3. 代表者会議は、構成員の3分の2の出席(委任状含)を以て成立し、その議決は、出席者の過半数を以て決する。又、議決案を会員へ通知して、文書で承認を求める方法で代替えすることができる。</p> <p>4. 3項に組み入れ。</p>
第14条	<p>本会の会議は、全体会議を除き構成員の過半数の出席を以て成立するものとし、その議決は出席者の過半数の賛成を以て決する。</p>	<p>(第12条3項に組入れることにより削除)</p>
第16条	<p>(会費)</p>	<p>(3項を追加)</p> <p>3. 賛助会員の会費の額は特に定めない。</p>
第17条	<p>賛助会員は会費を必要とし、会費の額は特に定めない。</p>	<p>(第16条3項に組み入れ、削除。)</p>
第20条	<p>第1期の世話人および監査の任期は第8条の規定にかかわらず直近の5月改選までとする。</p>	<p>(削除)</p>

拡大世話人会に参加して



金沢こだまの会 菅野ユカリ

新年度の開始も近づいている段階となり、当方でも4月の提供が間に合うよう、作成した拡大教科書の使い勝手はどうだろう、この教科書のレイアウトには出版社のどんな意図があるのかな…。そういう時、利用者さんの保護者の方、現場の先生、出版社の方々のお話を直接伺うことができたのは全国拡大を通してでした。全国拡大は、依頼者と各グループの橋渡しをすると同時に、作る側の視野を広げてくれる場でもあります。

そんな全国拡大の拡大世話人会に数回参加して、問題点は少しわかったものの、話し合いはなかなか具体化していきませんでした。活動をどう分担しなおすか、省くかー新しい世話人会を考えるのなら、代表とそれぞれの世話人の活動や問題点を文書にまとめるなどわかりやすくする工夫が必要だと思います。話し合いのきっかけがつかみにくく、個人的には少し壁を感じてしまいました。これからもっと時間をかける必要があると思います。



浦安拡大写本るーペ 島田さよ子

昨年9月、全国拡大教材製作協議会から関東地区の全グループに、各グループから必ず一名世話人会に参加して欲しいとの連絡がありました。私は浦安拡大写本るーペで活動しています。千葉には越島現代表世話人と傍島前代表がいらして、県内の4グループで千葉拡大連絡協議会を作り隔月でお会いしているので、知らんぷりする訳にもいかず恐る恐る行ってみると約半数のグループが不参加でした。(無理して参加することなかった！)

現世話人会のメンバー7名+関東全グループから各一名の参加者を加え「拡大世話人会」ということになり、毎月の参加を求められました。私はこれまで3~4回参加しましたが、毎回少しずつ参加者が減っているような気がします。拡大世話人会の目的は、次期代表世話人をどうするか、世話会のメンバーは？とのことのように、世話会の活動内容を知り次の世話人になるための準備・・・？そう思うと参加するのが躊躇われ参加者が減るのは当然かと思われまます。

これまで浦安拡大写本るーペは何年も全国拡大協の世話人を受けてきましたが、私は自分たちの活動のみで、全国拡大協は遠い存在でした。初めて参加した時に、世話人の皆さんが自信と責任を持ってご尽力されているのをヒシヒシと感じましたが、同時に私はちょっとついていけないなとも感じました。より良い拡大教科書を作りたいとの思いはみな同じで、拡大世話人会で他のグループの方々のお話を聞けるのは勉強になります。でも、時間が長い！せめて2時間で終わってくれたらいいのに・・・。

拡大 Now & 編集後記



現在のグループ数 42グループ 泉佐野拡大写本グループ 退会



編集後記

毎年のことですが、この時期は教科書製作の最終段階で大忙しです。新型コロナウイルスの影響で、活動拠点の図書館での作業が3月末までできず、発送についても頭を悩ましています。

拡大協の今後について、世話人会としての考えや取り組みを、会報やHPでお伝えしてきました。会員の皆様に十分伝えきれてないのか、というもどかしさもあります。5月には世話人の改選もありますので、新たなスタートがきれるようご協力をお願いいたします。

下丸子図書館拡大写本研究會 猪狩美知子